

家庭クラブ通信

12月号



発行/愛媛県立川之江高等学校家庭クラブ

① 天ぷら油回収活動に協力

2年「フードデザイン」で11月8、13、14日にコロッケを作り、使い終わった油を集め、回収活動に協力しました。回収された廃油は、バイオディーゼル燃料の原料となります。バイオディーゼル燃料は、ディーゼルエンジンを搭載したトラックなどの車両や重機、船舶、発電機、ボイラーなどで利用できます。廃油を普通に捨てれば、ゴミとなってしまいますが、回収活動を行うことで、CO2削減・石油資源保護に繋がります。現在、事務室前で集めていますので、皆さんも協力してみませんか。



〈204 実習の様子〉



へペットボトルに詰めます



へ集まった廃油



〈205 5班のランチ〉
(飯 コロッケ 付け合わせ)

② レシピ集「女子栄養大学生がすすめたい いつものお昼に+1」の紹介

女子栄養大学から、高校生のために大学の先生と学生が考えたレシピ集を川高生全員に無料でいただきました。昼食に買い足してプラス1品、手作りでプラス1品することで、成長や活動に必要なエネルギーや栄養素が整う例が紹介されています。また、料理初心者でもできるお手軽レシピも載っています。この冬休みに食事作りに挑戦してみてください。



③ 料理講習会



今年も部活動単位の料理講習会を実施し、今回は12月2日に日本文化部員を対象に行いました。

「女子栄養大学生がすすめたい いつものお昼に+1」の中から、「豚肉とパプリカときのこのパスタ、ブロッコリーとキャベツのごまあえ」を作りました。日本文化部は茶道、華道、日本音楽の3つの部門に分かれていますが、合同で楽しく料理ができ、食事の大切さも学びました。



☆料理講習会の感想☆

- ・1年生の授業以来の調理実習でした。普段あまり料理をしないので、よい機会になりました。班の人と協力できてよかったです。できた料理も美味しかったので、家でも作ってみたいです。 〈茶道 2年〉
- ・苦手なエリンギも食べることができました。色々なレシピが載っているので、家でもアレンジして作ってみたいと思います。 〈華道 2年〉
- ・ちゃんとできるか不安だったけど、役割分担をしてスムーズにできました。部員と一緒に料理を作る機会ができてよかったです。 〈日本音楽 1年〉

④ 「にこにこルーム」訪問

12月12日、3年文Ⅱ「子どもの発達と保育」選択者12名が親子のくつろぎスペース「にこにこルーム」を訪問し、0～3歳児と触れ合い体験を行いました。事前に作ったクリスマスカードやスノードームをプレゼントしたり、絵本の読み聞かせを行いました。



〈小さなペットボトルの
にぎにぎスノードーム〉



〈大型絵本の読み聞かせ〉



「にこにこルーム」は川之江栄町商店街の中にあり、市から委託を受けたNPO法人「にっこりーの」が運営し、スタッフの方から高校生のボランティアも歓迎しますとっていただきました。土曜日も開設しているので、将来子どもに関わる仕事がしたい人は参加してみませんか。詳細は家庭科の先生まで。